

国際医療福祉大学病院 循環器センター 特別講演会



『加齢に伴う心血管病 ～最新の治療～』

国際医療福祉大学病院(那須塩原市井口)は、県北地域の拠点病院として地域医療に貢献しています。日本人の死亡原因の2位である心臓病の治療を県北地域で完結して受けられるよう...

主催者あいさつ

国際医療福祉大学病院 病院長 大和田 倫孝氏



山形大学 医学博士、山形大学 医学部 内科学講座 循環器内科 教授... 東北大学 医学部 循環器内科 教授

日本人の死亡原因の第一位はがんですが、第二位は心臓病です。がんは突然死を起こすことは稀ですが、心臓病では心筋梗塞など急死をきたす疾患が稀ではありません...

本にとり非常に参考になるお話が聞けるものと期待しています。当院では心臓病に対して循環器内科の医師が24時間体制で対応しておりますので、少しでも気になる方やお悩みの場合は、国際医療福祉大学病院での受診をお勧めします。

シンポジウム 柴 信行氏 東北大学医学部 医学博士、東北大学大学院 医学研究科 循環器内科学講座 教授

特別講演

長寿のための心臓病の知識

東北大学大学院 循環器内科 教授 下川 宏明氏



九州大学医学部 医学博士、東北大学医学部 循環器内科 教授、東北大学大学院 循環器内科 教授、東北大学大学院 データマネジメントセンター長、東北大学 データマネジメントセンター 学長

心臓は生きている15万の細胞に心臓の筋肉に血液が行く。タンパク質と酸素を送り出す。血液を送る。心臓はポンプで血液を送る。心臓はポンプで血液を送る...

心不全の診断 (1) 労作時呼吸困難 (2) 両下肢の浮腫 (3) 夜間の咳・多量痰・呼吸困難 (4) 説明のできない体重増加 (5) 頻脈・怒張

「動悸、息切れすべて加齢のせいにしていませんか」 加齢に伴って心臓の機能が低下し、心不全のリスクが高くなります...

基礎講演① 加齢に伴う弁膜症、大動脈弁狭窄症 高田 剛史氏

基礎講演② 加齢に伴う不整脈、心房細動 福田 浩二氏

心臓病の中でも、0歳から20歳までは生まれながらに患っているものが多く、成人になってから発症するものと区別されています...

治療法 外科的手術が基本。しかし近年は患者の動脈硬化に伴い、手術ではリスクが非常に高いため、薬物療法による治療も検討されています...

心臓はポンプで血液を送り出す。心臓はポンプで血液を送る。心臓はポンプで血液を送る。心臓はポンプで血液を送る...

心不全の予防 規則正しい生活が基本。塩分の摂取、十分な運動、ストレスの回避、禁煙、酒の適量摂取、定期的な健康診断を受けることが大切です。

加齢に伴う心血管病～最新の治療～ 下野新聞 2017年(平成29年)12月24日(日曜日) 企画特集